

キャリアアッププログラム2017（2学期）講座シラバス

【ベーシック科目】

科目名	スポーツビジネスで学ぶ経営の基礎	
副題	スポーツ観戦をもっと楽しみたいあなたのために	
受講対象者	スポーツビジネスを始めて学ぶ人、プロスポーツ団体の経営に興味を持っている人、スポーツがビジネスになるということが良く分からない人、プロスポーツ関連産業の仕事に就いてはいるが自分の仕事を基礎から整理し直したい人、経営することの重要性を学び直すヒントが欲しい人。	
講座概要	スポーツビジネスは、歴史が浅く、日本では1993年Jリーグの開幕とともに始まりました。しかし、沢山の課題があります。一方で、オリンピック・パラリンピック、FIFAワールドカップなどのメガスポーツイベントは右肩上がりの成長を続けています。この講座では「日頃から観戦するスポーツはどのように経営されているのか知りたい」という方、「スポーツ関連産業は新たなビジネスチャンスだ」と考える方を対象に、スポーツビジネスの基礎をしっかりと学んで頂きたいと思います。	
到達目標	スポーツビジネスはまだまだ発展途上にあります。すべての内容を6回でマスターするのは厳しいです。ただし、この講義では「空間エンターテイメントとしてのスポーツビジネスの将来性」、「2020年の東京オリンピック・パラリンピック以後のスポーツ関連産業の可能性」理解し、スポーツビジネス特有の経営を学ぶことを目標とします。	
授業計画 および開講日	第1回 10/16(月)	スポーツビジネスを「ざっくり」理解する
	第2回 10/23(月)	プロスポーツの世界的潮流を学ぶ
	第3回 10/30(月)	プロスポーツと企業スポーツの違いを考える
	第4回 11/6(月)	メガ・スポーツイベントについて理解する
	第5回 11/13(月)	スポーツビジネスの課題とその解消策を考える
	第6回 11/20(月)	プロスポーツは「地域資源」であることを認識する
授業の形式	座学	
授業の進め方	授業では、こちらで用意したレジュメを適宜配布いたします。1講義は、その回で完結できるようにしたいと思います。さらに、理論的な解説も行いますが、スポーツビジネスは日々動いていますので、より現場に近い話や事例を紹介しながら講義を進めたいと思います。	
教材などの追加負担	教材の負担はありません。	
受講者へのメッセージ	基礎講座ですので、基本に忠実で分かりやすい講義を心がけたいと思います。日々報道されるスポーツビジネスの最新情報も可能な限り取り入れて、解説を加えていきたいと思います。楽しく観戦できる、スポーツビジネスの理解度が深まる、ようにしたいと思います。	
講師紹介	<p>永田 靖（ながた やすし） 経済学部 スポーツ経営学科 教授</p> <p>1966年広島市生まれ。 専門は、「企業の会計情報からの戦略立案」、「スポーツファイナンス」、「スポーツ団体の財務基盤強化の施策検討」など。 最終学歴は、2009年8月広島大学大学院社会科学研究科マネジメント専攻博士後期課程修了。その他に実務経験として、システム「SA」、シンクタンクでの中央官庁等へのコンサル業務、税理士業務など。博士（マネジメント）、MBA、税理士 学外活動として、中国経済産業局「中国地域スポーツ関連産業支援アドバイザー」としてプロスポーツ団体の経営支援を行っています。また、広島県体育協会 企画委員会副委員長、広島県バレーボール協会 理事として競技の支援、協会全体の改善を支援しています。</p>	